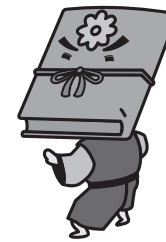




安倍改憲



©カクサン部!

改憲に執念を燃やす安倍首相。自民党は昨年3月の党大会で決めた改憲4項目をもとにした「改憲たたき台素

案」を衆参の憲法審査会に提示しようと急いでいます。4項目の狙いと問題点は。

①「自衛隊を9条に明記」

「変わらない」どころか、海外で武力行使へ

「素案」=「等身大の自衛隊をそのまま(憲法に)位置づけようとする」だけ。

自衛隊は安保法制で、これまで違憲としてきた集団的自衛権の行使や、平時からの米軍支援、海外の「戦闘地域」での米軍支援が可

能になりました。これが「等身大の自衛隊」です。

9条は自衛隊の海外での武力行使を禁じる歯止め。9条に自衛隊を書き込めば「何も変わらない」どころか、海外での武力行使が無制限になってしまいます。

②「災害対策に緊急事態条項」

安保法制の発動狙う

「素案」=「緊急事態において…必要な規定をあらかじめ憲法上整備しておく必要がある」

大規模災害などは、いまある法律で対応できます。自民党がいう“緊急事態”

とは、集団的自衛権を発動する事態のこと。安保法制、改憲された9条を実際に動かすための条項です。国民の権利も制限する非常に危険なものです。

③「参院選挙区の合区解消」

1人区を増やす

「素案」=「参院の合区解消には憲法改正が不可欠」

「合区」は有権者の少ない県を合わせて一つの選挙区にするもので一票格差の是正が狙い。これを、

憲法を変えて元に戻そうというのですが、合区をやめれば1人区が増えます。1人区は大政党が有利。自民党は党利党略の選挙制度を憲法に書いてしまおうというのです。

④「教育無償化のために必要」

対象は「義務教育」のみ。介入加速する

「素案」=「教育環境の整備が着実に推進される」

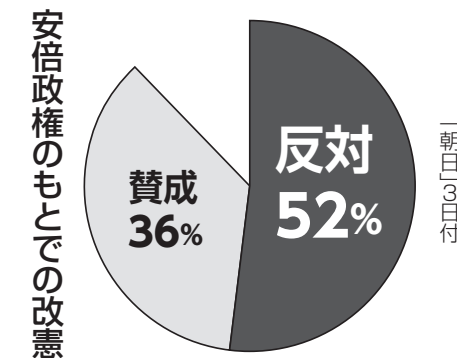
教育充実のために憲法を変える必要はありません。教育予算をもっと増やせばいい。自民党は「教育無償化」といいますが、「素案」では無償化の範囲は「現行の義務教育を維持する」

だけ。高等教育無償化をするつもりは全くありません。

教育は「国の未来を切り拓く」ものだと明記しています。教育内容に口を挟む口実にしようというものです。

●自民党の改憲4項目狙いと問題点

致命的弱点 首相が改憲の旗振り



安倍首相が改憲の旗を振れば憲法違反になるが、安倍首相が旗を振らなければことが進まない—。ここに安倍改憲の致命的弱点があります。

そもそも首相が改憲を声高に訴えることは憲法尊重義務(憲法99条)に違反し、国家権力をしばる憲法の立憲主義に反します。萩生田光一自民党幹事長代行は「安倍首相が黙ることで憲法審査会が動くのであればそういうことも考えたい」といいました。安倍改憲の弱さが現れています。

日本共産党